
ブスのための恋愛方程式

ジャコビ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ブスのための恋愛方程式

【Nコード】

N3973B

【作者名】

ジャコビ

【あらすじ】

美人でも可愛くもないけど素敵な恋愛を夢見る少女。ある日、まるで少女漫画のような運命的な出会いを果たすが――

私みたいにブスな女の子には、素敵な恋愛なんてできっこない。

「いつけない、また遅刻しちゃう！」

私は、バターも塗らないトーストをくわえ、セーラー服のリボン
を結びながら、ぼさぼさの髪を振り乱して家を飛び出した。

「行ってきます！」

背後から「牛乳も飲みなさい！」と母の声が聞こえたが、かまっ
ちやいられない。

私ってどうしてこんなだろう。鈍くさくて我ながら嫌になる。
夕べ、少女漫画を読みふけていたらいつの間にか午前四時になっ
ていて、ベッドに入ったものの素敵な恋愛を妄想して寝付けなくて、
気が付いたらこの有様だ。

走りながらトーストを食べるのは難しい。口にくわえたまま、猛
スピードで曲がり角をコーナインした。

「痛っ！」

突然顔面に衝撃が走り、私は尻もちをついた。弾みでトーストを
落としてしまった。ああもったいない。

「ごめん、大丈夫？」

頭上から、男の声が降ってくる。

ちゃんと前見て歩きなさいよ！ と怒鳴ろうとして相手を見上げ
ると、なんとなんと、まるで漫画に出てきそうな超絶美形の男子が
立っていた。

すらりと背が高く、東洋人ではありえない彫りの深い顔立ち。長
いまつげ。加えて、風になびくロングヘアー。

このシチュエーション。もしかこれは、恋の予感というやつでは
……。

彼は優しい瞳で微笑んで、トーストを拾い、手でゴミを払って私

に差し出した。

「はい、三秒ルール」

やっぱり恋は始まらなかった。

作者注

三秒ルールとは、バスケットボールのルールではなく、落とした食物も三秒以内に拾えば食べられるというものである。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3973b/>

ブスのための恋愛方程式

2011年1月27日15時02分発行